

自治体の危機管理 危機管理監 72時間問題 平時と有事 インテリジェンス 受援と応援 総務省総括支援員 複合型災害

提言「基礎自治体の災害応急対処における危機管理体制に関する提案」
令和三年四月十八日十三時 オンライン開催

災害対応時に求められる 基礎自治体組織

東日本大震災から10年目を迎える今年
41期塾生は「基礎自治体における危機管理」を
テーマに研究を進めてまいりました。災害対応を
第一線で引き受ける基礎自治体に求められる組
織とはなにか、私たちの成果をぜひご覧ください。



富安祐輔

90年生。九州大学法学部卒業、元福岡県庁職員。



坂田健太

91年生。青山学院大学法学部卒業、元神奈川県庁職員。



宗野創

93年生。早稲田大学政治経済学部卒業、元三井住友銀行社員。



中田智博

97年生。早稲田大学政治経済学部卒業。

入間市の防災と被災地支援
— 杉島理一郎氏 —

基礎自治体と
地域防災組織連携のあるべき姿
— 濱口和久氏 —



入間市長/31期
杉島理一郎氏

82年生。早稲田大学政治経済学部、日本政策金融公庫を経て松下政経塾入塾。卒業後、埼玉県議（2期）を経て、現職。



拓殖大学院特任教授
濱口和久氏

68年生。防衛大、陸上自衛隊、元首相秘書、栃木市首席政策監等を経て、拓殖大学院地方政治行政研究科特任教授・防災教育研究センター長。